

申請書で伝える！あなたの研究セミナー 「審査員の気持ちになってみる」

URA 研究戦略推進室から講師をお迎えし、学生に身近な“学振(日本学術振興会特別研究員)”申請書を題材に、セミナーを開催しました。自分の研究をわかりやすく魅力的に伝えるポイントをお伝えします！

【講義：書くときのポイントを理解する】

セミナー前半では、「審査員の気持ちを想像する」をテーマに URA 二歩裕氏による講義が行われました。以下では講義で紹介された、申請書を書く際の 3 つのポイントをお伝えします。

①分野外の人にもわかるように書こう！

学振の審査において、自分が知っている先生や自分の分野に近い先生に自分の申請書を読んでもらえる可能性は非常に低いです。特に専門用語は他分野では異なる意味で使用されている場合もあるため、文中で定義を説明するなど注意して使う必要があります。

②指示書きは遵守！

学振の申請書の場合、枠外に各項目についてどういった内容を盛り込むべきかを示した指示書きが記載されています。こうした指示書きは、申請書のどういった点を基準に審査が行われているのかを示す重要なヒントとなります。指示書きに記載されている内容は必ず本文中に盛り込むようにしましょう。

③デザインは重要！

内容についての読みやすさはもちろんのこと、物理的な読みやすさ、つまり申請書のデザインも読んでもらえる申請書作りに欠かせないポイントです。図表を入れる、強調したい箇所を太字にするといった点に加えて、申請書の枠にぎっしりと書きこまずに適度な余白をとることで、ぐっと読みやすい申請書になります。

【ワークショップ：審査員の気持ちになってみる】

セミナー後半では、URA の新道真代氏の進行の下で参加者を 4 班に分け、ワークショップを行いました。「審査員目線に立ってみる」ということで、実際の学振申請書を評価する内容のものでした。

①自分で通読・評価してみる！

学振申請書は、まず、(1)推測される研究能力・将来性、(2)研究計画、(3)研究業績の 3 点に対してそれぞれに 5 段階の絶対評価がつけます。その後、(4)総合評価として、(1)～(3)をもとに 5 段階の相対評価が行われます。そこで、この観点から各自が通読、評価を行ったのですが、与えられた時間は 15 分。初見かつ異分野の申請書を理解し、評価するにはなかなか厳しい時間でした。この 15 分という時間ですが、実際の審査員が一つの申請書に割く時間の目安だそうです。

②みんなの意見を聞いてみる！

続いて、班内での意見交換を行いました。それぞれの評価ポイントについて一人ずつ点数と理由を言ってもらいました。参加者は専門も学年も異なるため、多彩な意見が出ました。「社会に対してどう役立つのか分からない」という厳しい意見もあれば、「問題解決に向けて具体的である」といったプラスなコメントもありました。そして班内で意見をまとめ、セミナー参加者全体でも意見交換を行いました。参加者が共通して、他人の申請書を審査員の立場として読み、評価するという作業に難しさを感じていたことが分かりました。最後に、新道氏からのコメント、まとめを頂きました。審査員の立場から申請書を評価する作業は、論理的、魅力的な申請書を書く手助けとなることが分かりました。

セミナー終了後も議論を続けている参加者もあり、充実したセミナーになったと感じています。



アドバイザー：Kochi (数理物質科学研究科)



アドバイザー：Kominami (図書館情報メディア研究科)





【当日の配布資料について】

当日の資料の一部は附属図書館の Web サイトからご覧いただけます。

※学内ネットワークに接続された端末からご利用ください。

※**学内の方のご利用に限ります**。学外の方への配布等をご遠慮ください。

講義配布資料

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/tsukuba-only/LAseminar/20161207handout.pdf>

ワークショップの手引き

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/tsukuba-only/LAseminar/20161207workshop-guide.pdf>

特別研究員 審査員体験 採点フォーム

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/tsukuba-only/LAseminar/20161207workshop-grade.pdf>

☆筑波大学 研究情報ポータル COTRE

<http://ura.sec.tsukuba.ac.jp/>



筑波大学の研究に関わる情報を満載したサイトです。

「学振特別研究員になりたい!」「科研費を取りたい!」など、今回のセミナーのテーマに沿った情報も見られます。ぜひご利用ください。